

埼玉キャンパス

大同工業大学
〒457 名古屋市南区大同町2-21
TEL (052) 612-6111(代)
編集 大同工業大学
企画 広報室

主な記事

学園創立五十周年記念特集	1・2・3面
半世紀の道程と未来への飛翔	1面
記念式典・祝賀会披露ほか	2・3面
特別企画座談会	4・5面
図書館施設紹介	4・5面
それぞれの国際交流	6面
大同学園	50年のあらし
本学園の歴史は、昭和十四年、当時産業界では中堅技術者の不足が深刻化していたことを背景に、企業の利益を社会に還元し、技術者育成を目的として現在の大同特殊鋼(株)が「大同工業教育財団」を創設、「大同工業学校」を開校したのである。やがて、学制改革により「工業高校」となり、さらに昭和四十八年、普通科が増設されて「大同高等学校」として現在に至っている。	1・2・3面
大同学園	50年のあらし
本学園の歴史は、昭和十四年、当時産業界では中堅技術者の不足が深刻化していたことを背景に、企業の利益を社会に還元し、技術者育成を目的として現在の大同特殊鋼(株)が「大同工業教育財団」を創設、「大同工業学校」を開校したのである。やがて、学制改革により「工業高校」となり、さらに昭和四十八年、普通科が増設されて「大同高等学校」として現在に至っている。	1・2・3面
大同学園	50年のあらし
本学園の歴史は、昭和十四年、当時産業界では中堅技術者の不足が深刻化していたことを背景に、企業の利益を社会に還元し、技術者育成を目的として現在の大同特殊鋼(株)が「大同工業教育財団」を創設、「大同工業学校」を開校したのである。やがて、学制改革により「工業高校」となり、さらに昭和四十八年、普通科が増設されて「大同高等学校」として現在に至っている。	1・2・3面

時代とともに歩いた 半世紀の道のりと、未来への飛翔

今をさかのぼること半世紀、昭和十四年、当時の大同製鋼(株) (現 大同特殊鋼) 第四代社長・下出義雄氏の尽力によって誕生した大同学園。以来、中部産業界と歩みを共にし、本年、学園創立五十周年という記念すべき節目を迎えた。

これを記念する事業として、創立二十五周年を迎えた本学では、滝春校舎に「図書館」を新築。大同高等学校においては、「知多分校新校舎」および「新実験実習棟」が新築竣工されている。

さらに、本学園五十周年の歴史を写真で紹介する「五十年史」の発行などの記念行事としてに繰り広げられた。

また、記念行事としては九月七日に、地元名古屋の生んだロボット工学の権威・森政弘氏を迎えての「記念講演会」、二十一日には「新図書館完成式典」、十月四日には学内外から関係者四百五十名を招いて「創立五十周年記念式典」が開催された。

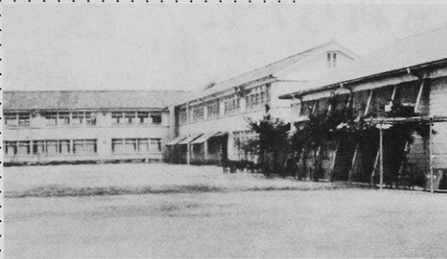
以下、その詳細を紹介すると共に、大同学園半世紀の歩みを追ってみたい。

多彩に繰り広げられた 五十周年記念事業

学園創立50周年 記念特集

「写真で見る大同学園50年のあゆみ」から

●昭和14年「開校」大同工業学校発足



●昭和23年 新制大同高等学校発足



●昭和25年
二度の火災で完全に校舎焼失
その前で呆然とする教職員と生徒



●昭和34年 伊勢湾台風襲来



学園創立から五十年！



平成元年十月四日「創立五十周年記念式典」挙行。

本学園の歴史は、昭和十四年、当時産業界では中堅技術者の不足が深刻化していたことを背景に、企業の利益を社会に還元し、技術者育成を目的として現在の大同特殊鋼(株)が「大同工業教育財団」を創設、「大同工業学校」を開校したのである。やがて、学制改革により「工業高校」となり、さらに昭和四十八年、普通科が増設されて「大同高等学校」として現在に至っている。

一方、昭和三十年代に入ると、産業界ではより専門的なエンジニア育成の声が高まり、工業大学の創設が要請されてきた。

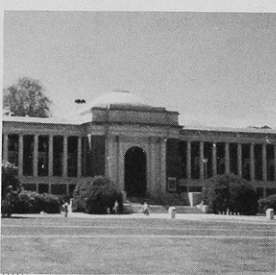
そこで、昭和三十七年に機械科(翌三十八年に電気科を増設)からなる「大同工業短期大学」を設立。さらに四年制大学を、という産業界の要望に応え、中部地区の有力企業の支援により、昭和三十九年に本学が創立された。

こうした本学園の道のりは、決して平坦なものではなかった。戦時中は、B29の爆撃により校舎を焼失、戦後の混乱期にもかかわらず、やはり昭和二十五年に再度校舎を焼失している。そして、昭和三十四年には、忌まわしき伊勢湾台風による被害と、まさに苦難の道のりであった。

しかし、そうした再三にわたる試練を乗り越え、本学においては情報処理センターの設置、材料科学技術研究所、企業との委託研究・共同研究の推進、アメリカ・オレゴン大学をはじめとする海外四大学・三研究所との国際交流の実施、また、高校では知多分校の開校、コンピュータ導入による現代化教育の推進など、その業績は関係分野に高く評価されている。



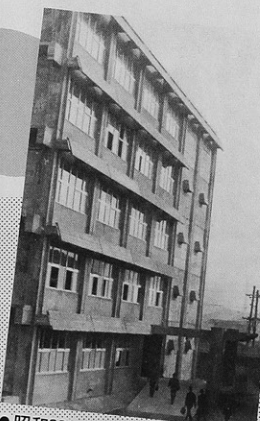
●昭和58年 滝春校舎完成。建設工学科スタッフによる基本設計、58年度名古屋都市美観建築賞を受賞した。



●昭和54年 米国オレゴン大学と姉妹校提携。国際交流元年となった。海外四大学・三研究所との交流へ。



●昭和53年 材料科学技術研究所設置。55年には太陽熱利用実験装置設置。時代が要請する産学共同研究を推進する。



●昭和39年 大同工業大学開学
大学初の新築建物として
本館(現1号館)第1期工事完成。

その試練と建設への道のり

先日、秋の研修旅行で高校生の一団が本学を訪れてくれたので、新図書館四階で「超電導」のビデオを見せ、そのワンポイントレッスンをさせていた。

大体、超電導現象の発見は一九一一年と古く、従来から冷却に液体ヘリウム(マイナス二六九度C)を使い電気エネルギーの貯蔵、ジョセフソン素子の応用、超電導磁石のリニアモーターカーへの応用など地道な研究が続いていた。材料もできるだけ高い温度でこの状態を生ずるものが研究されたが、その上昇割合は年に〇・三度位であった。

ところが最近(一九八六―八七)液体窒素(マイナス一九六度C)冷却で済むセラミック超電導材が見つかり、できれば常温でという夢も加わって研究者や産業界に一大ブームを巻き起こした。

ところで、この発見を「serendipity」と評する向きもある。意味は「掘出し上手」、英国の文人ボラス・ワールボル(一七一一―一七九七)が一七五四年にお話「ゼレンティファ家の三人の王女」(王女たちは探してもいないのに珍らしい宝を偶然にうまく発見から造った語である。

ついでに宝を掘るもう一つの話。当学園の源流にある福沢桃介関連企業で「D・D運動」を始めたというのである。最初のDは掘り返す(dig)。次のDは害虫を除く(debug)の略で、その意味は宝の山を掘り起し宝を食いつぶす虫を取り除く(Dig in mountain of jewels and Debug jewels eaters)とやうである。二世紀への経営理念展開手法としての策定だが、この意味は個々の立場で考える方が面白い。桃介生涯の全事業を改めて眺めみると、なるほどこのD・D運動を地で行った和魂洋才の天才的企業家であったことが納得できる。

春夏秋冬

創立50周年記念祝賀会



藤 原 達 雄
学長挨拶

只今紹介を受けました藤原でございます。本日はご多用中にもかかわらず、このように多くの御来賓の臨席を賜り、大同学園50周年記念の祝宴を催すことができて、大変有難く厚く御礼申し上げます。学園50年の歩みはただいまのスライドで

時代と共に充実を

ご理解を頂けたものと存じますので、私からは最近の大同工業大学を中心にお話申し上げます。

この大学は地元産業界のご支援によって設立されましたもので、今年は創立25周年という記念すべき年にあたっております。この間

学科の数は2倍、入学定員はほぼ4倍に伸びまして、受験者数も初めて1万人の万台を突破した次第でございます。教職員、研究施設、実験設備も年と共に充実いたしまして、この9月1日には50周年記念事業のひとつと致しましてOAをふんだんに装備しました図書館をオープンしました。

また、この10年間に、オレゴン大学を初め、アメリカ、イギリス、デンマーク、の4大学と中国の3研究所と学術面での姉妹提携を行い、国際化への広い道を拓きまして共同研究にあるいは留学研修に貴重な実績を上げている次第でございます。おかげさまで本学の卒業生の評判は至って宜しく、今年度の求人倍率は、今年に比べ来年度は就職者数が10%増えるわけですが、それにもかかわらず昨年度の29倍という倍率を上回る勢いで進んでいる訳でございます。

まだ我々としましてはいろいろ至らぬところがあると思っておりますが、今後ご来賓の一層のご指導ご鞭撻を賜りまして、学園のますますの発展のために全力を上げ、邁進いたす所存でございますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。どうも有難うございました。



大同学園創立50周年記念式典

21世紀に飛躍する
意気込みも新らたに！

この後、大同学園50周年の歩みをスライド上映し、校舎の火災や伊勢湾台風の被災から立ち直った学園の歴史を紹介した。

学園創立50周年
記念特集

記念式典

創立五十周年記念式典
十月四日・ホテルナゴヤキャッスル

創立50周年記念式典

石 橋 一 弥氏
文 部 大 臣
ご 祝 辞

本日ここに、大同学園創立五十周年記念式典が挙行されるにあたり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

本学園は、昭和十四年に大同製鋼株式会社社長の下出義雄先生が、社内のみならず、一般に対しても有能な中堅技術者を育成して、教育面から社会に対し貢献するとの目的のもとに創立された「大同工業学校」にはじまり、以来戦災による校舎の焼失、伊勢湾台風による校舎水没など、幾多の困難を克服しつつ、時代の変遷とともに着実な発展を遂げ、今日では、大学及び高等学校を擁する学園として、その隆盛を見るに至っておりますことは、誠に慶賀に耐えません。

社会的要請に応え
一層の充実・発展を

この間本学園は、産学協同を基本理念とし、広い視野をもつ豊かな人間性の育成、一人一人の個性を尊重した教育、知的理解と体験的理解との調和のとれた教育を推進し、豊かな人間性と国際感覚を身につけた社会の第一線で活躍する技術者の育成を教育目標として、多くの有為な人材を世に送り出され、我が国科学技術の発展に多大の寄与をなしてこれられましたことは、広く世人の認めるところであります。

本学園が、今日のような隆盛を見、各方面から高い評価を得ておりますことは、ひとえに歴代の学園関係者の方々のたゆみない御努力と、父母、校友の皆様の熱意あふれるご尽力の賜物であり、この機会の深く敬意を表する次第であります。

今日、教育に関する国民の関心は極めて高いものがあります。このような時代に実学教育、国際的な視野の育成、未来を開く教育などを目標とし、特色ある教育を展開されている本学園に対し、各界から寄せられる期待には益々大きいものと存じます。

本日の光輝ある式典を契機に、本学園がこのような社会的要請に応じて今後一層の充実発展を遂げられることを心から祈念いたしてお祝いの言葉といたします。



主賓席



次々にご来場のロビー



にこやかな学園の女性たち

創立50周年記念祝賀会



木 下 浩 次氏
大同特殊鋼会長
ご 挨 拶
(抄録)

当学園は、私どもの社長でありました下出義雄氏が昭和十四年に創立して以来、大同グループの一員として、共に歩んで参った間柄でございます。当時、一企業としてこの学園を考えられたということは、大きな見識であり、決断であったように思われます。今日までの諸先輩方、また関係者の皆さんの教育に対する情熱と真摯な努力に対して心から敬意を表する次第でございます。

大同学園は、建学の精神として「実学」を掲げられ、卒業生は特にこの東海地域において、経営者として、管理者として、また第一線の技術者として活躍されており、その功績は多大なものがあると思っております。

多大な功績に深い敬意を

現在、社会の学校に対する要請は非常に大きく多彩になっており、私ども産業界に籍を置きます者としても、創造性に富んだ、国際性豊かな、視野の広い優秀な技術者を心から待っているわけでございます。最近、金融界、証券界に工学部出身者が流失し、製造に関わる者としましては非常に心配しております。

また、これだけ科学進歩が急速になりますと、卒業後の教育、社会人教育の場としても学校に要請があると思えます。さらに、これからは後進国に対する物質的援助のほかに、教育的援助も増え、国際交流の盛んな大学として益々重要視されることでしょう。

一方では、就学人口の減少という事実がまもなくまいります。その時こそ、大同学園の真価を問われる時であり、特色ある大学になっていただきたいと思っております。私どももできるだけの支援は惜しみません。

創立50周年記念式典



橘 高 重 義氏
日本私立大学協会会長
ご 挨 拶
(抄録)

日本私立大学協会は、全国二百十五の加盟大学を擁する全国的団体であります。大同工業大学は、その実学教育の建学の精神が学内にみなぎり、特色ある教育研究によって、当協会の有力な会員校なのであります。

さて、二十一世紀を目前とした今日、我が国は、学術の急激な進歩と発達に伴って目覚ましい経済発展がもたらされ、国際的地位の向上とともに高度情報化社会、生涯学習等の諸相を現出するに至り、あらゆる分野において未曾有の転機に逢着していると考えられます。

時代の期待に応え、さらに
その真価を発揚されんことを

そこで、私はかねかね一国の文化、産業の発展は、教育および学術研究の進歩、発達によって推進されるとの確信を抱くのでありますが、かかる時代状況のもとでは、我が国高等教育のおよそ八割を担当する私立大学の振・不振がただちに今後の我が国の命運を決定づける重大な意味を持つと信じて疑わないのであります。

これゆえに私立大学は、我が国高等教育の中心的存在としての重大な使命を自覚し、創意工夫の私学精神を益々発揮して、国家社会の発展に貢献して参らなければなりません。されば、大同学園が本日の盛典を契機とせられ、全学渾然一体の協力体制のもとに、建学の精神を一層高く掲げて、時代と社会との絶大な期待と負託に応じてその真価を発揚され、校運の益々大隆盛を乞い願ひ祝辞と致します。

感謝状贈呈



創立50周年記念祝賀会



式典に華をそえたピアノ四重奏



教職員パーテイ

創立50周年記念教職員パーティ

金谷正四郎
理事長挨拶



園50年史」を御覧になると、その点がよく分かります。社会に技術者を送り出し、技術社会に貢献するという学園創立の精神は、今日も脈々と継承されておる次第であります。

その2 創立記念行事とその意義

第2として今回の創立50周年記念行事についてであります。建設事業については、高校は、知多分校の新校舎、本校は新実験棟の建設であります。大学は中央図書館の建設であることは、皆さんご承知の通りです。更に9月18日に記念講演会を催し、森政弘先生の講演「物と人間とのつきあい方」が大好評裡に終了し、最後の記念式典も本日完了致しました。

記念事業の資金について申し上げます。

計ることが、今後の課題です。

また忘れてならないことは、大同学園の今日ありますのは、多年にわたる先人達の献身的な努力の賜物であるということです。この貴重な伝統を継承発展させることが私共の使命でもあります。

その3 将来に向けての展望

第3としては、学園の将来に向けての展望です。私学の将来展望は決して明るいものではありません。この点は皆様も同様だと思います。私学人であって、それを感じない人は余程存心な人でしょう。日本の教育界は、明治維新、戦後の改革、そして現在は「第3の教育改革」の時代に入っているといわれております。而も就学生徒の減少期に突入しようとしています。今日、15才人口205万人をピークにして、昭和63年の零才人口は132万人と階段を駆け降りるように73万人も減少します。高校も大学も、ここ何年かの間、それぞれ急増期という追い風に恵まれて参りました。陸上競技の世界では追い風何メートル以上の記録は公認記録として認めないというルールがあります。当学園でも追い風下の現状を過言しては

「第3の教育改革」の時代へ、決意も新たに

総額21億円を自己資金と募金によって賄いました。内8億円の募金につきましては、学園内にあっては、同窓会、大学後援会、高校PTA、そして教職員の皆さまに依存しました。学園外にあっては、学園にかかわりのある各企業、篤志家の方々のご芳志によるものであります。お陰をもちまして順調に推移致しております。本日より各席の各位にもご芳志の程、厚く御礼申し上げる次第であります。課題としましては、大学、高校共に同窓会とのつながりの問題です。創立60周年に向けての検討課題です。

次に、今回の創立50周年記念行事の意義について触れます。私は大きく分けて、次の2点であると考えます。その1つは大同学園の存在を広く社会にアピールすることです。その2は、教職員並びに学生の意識の高揚であります。

概ね初期の目的を達することができたと思います。これを踏み台にして次の飛躍を

なりません。来たるべき逆風に目を転じて、而も5年先、10年先に視点を据えて学園発展計画の達成に進まねばなりません。本日より各席の各位の中には、学園創立60周年を現役として迎える方が沢山おられるのであります。

逆風の時代に入れば私学は過当競争や弱肉強食の時代に入ることには必至です。世に言う「冬の時代」に入ります。反面、少なくなる青少年に“よりよい教育”より高度な教育が要求されます。社会の変化に対する柔軟な対応を迫られると思います。しかし乍ら「大同学園の存在は、常に社会と共にある」という創立以来の伝統的精神を生かして努力すれば、今後とも社会の期待に応えて、学園の存続発展を計ることは、「不可能ではない」と確信いたします。ここに皆さんと共に将来に向けての決意を新たに、本日の祝宴に臨みたいと存する次第であります。

その他の記念事業

大同高校の整備進む

一方、同じ大同学園内にある大同高等学校においても、昨年十一月に知多分校の新校舎が完成し、十二月からすでに利用が開始されている。本年、五月二十日には完成記念パーティが行われ、近代的な校舎が関係者に披露された。

新校舎の完成は地域への反響も大きく、この春の入学応募者は大幅に増加。今後の発展が期待される。また、同高校では、コンピュータを軸にした現代化教育に取り組んでおり、その柱として、実験実習機器の整備が進められている。その結果、昭和六十二年にはパソコン台数で高校日本一に達し、現在でも百九十台のパソコンを駆使して、さまざまなコンピュータ教育を行っている。特にコンピュータ・グラフィックスでは、世間の注目を集めている。計画では平成二年までに二億円を投じた機器の現代化が終了する予定。

写真で見る

大同学園50年のあゆみ

学園では、昭和五十四年に発行した「大同学園四十年史」に続き、「五十年史」を発行した。四十年史が文章中心だったのに対し、五十年史は写真を豊富に使用して構成。学園創立当時の貴重な写真や、最近の現代化が進む学内の風景などが一目で分かる写真集になっている。



記念講演会

森政弘(株)自在研究所長
九月十八日・ホテル・キャッスルプラザ

ロボット博士を招いて
物と人間のかかわりを聴く

九月十八日、記念事業の一貫として、ホテル・キャッスルプラザを会場に「記念講演会」を開催した。第一賓者 森政弘先生に講師をお願いした。先生は、(株)自在研究所取締役、東京工業大学名誉教授を勤める。長年ロボットの研究を進め、例えは鳥のよう

うに群をなして飛行するロボットや、エンジンもオイルもなしに川を渡るボートなど、その独特の発想と生物学的な方法は多くの優れた研究を生んでいる。当日は、三十分前から続々と聴衆が詰めかけ、五百席の会場は瞬く間に満員となった。講演が始まると、先生のユーモア溢れる話に会場からは笑いが絶えない。そして、物の生命(全存在)を生かすという日頃接したことのないユニークで、しかも示唆に富む話に深く感動を受けていたようであった。

九月十八日、記念式典の一貫として、ホテル・キャッスルプラザを会場に「記念式典」を開催した。第一賓者 森政弘先生に講師をお願いした。先生は、(株)自在研究所取締役、東京工業大学名誉教授を勤める。長年ロボットの研究を進め、例えは鳥のよう

昭和二年生れ、幼少を名古屋で過ごし、明倫中学・現明和高校へ、第八高等学校卒業後、名古屋大学工学部電気学科へ進む。昭和三十四年、東京大学助教授、昭和四十四年、東京工業大学教授を経て、昭和六十二年、(株)自在研究所取締役所長に就任。著書に「非まじのすすめ」(機械を動かす発想)「森政弘の仏教入門」など多数。日本ロボット学会前会長、工学博士。



記念式典

大学図書館新築披露
九月二十一日・図書館会議室



学・研のシンボルが
関係者にお目見え!

九月二十一日には、大学新図書館の新築披露を開催し、理事長、学長の挨拶にはじまり、続いて齊藤隆夫東海地区大学図書館協議会会長より祝辞を受けた。さらに図書館建設の関係者に感謝状が手渡され、ひとまず閉会。その後、祝宴が催され、今回の事業にご支援をいただいた後援会長、同窓会会長の挨拶など賑やかに繰り広げられた。九月一日の開館式でテープカットする、右より山内学生会会長、川井図書館長、藤原学長、金谷理事長、宇佐美後援会長、園原同窓会副会長。



9月1日の入館式

して、最新の設備で内容も充実



司会／大竹辰也 企画広報室室長
出席者
塚本浩司 応用電子工学科 2年
永納章子 図書課員
田中久博 図書課長
舟渡悦夫 助教授
中村 肇 教授
笠嶋 泰 助教授

我らの 新図書館



基本構想策定から完成まで五年間 全国の図書館を巡って、参考に。

学園創立五十周年事業の施設建設事業の一つとして、かねてより待望久しい大
学図書館が流春校舎敷地内に完成し、九月一日から開館
これまでの図書館は、大同および白水校舎に分散して設けられており、利用者
からも独立した建物で、一ヶ所に集中した図書館という声が高く、新図書館の完
成は、こうした要望に応えたものである。
図書館の概要は、総工費十二億円で、五階建、延二千五百㎡、外観は船、ある
いはスペースシャトルを思わせるスマートなデザインとなっている。また、内容
的にも、AV施設の充実、情報検索のためのコンピュータ導入、研究者用の個室
を設けるなど学術研究の新たなシンボルとして相応しい図書館と評価されている。
そこで、図書館関係者や学生たちに、その印象や感想など生の声を聞いてみた。

最初に、図書館次長の
中村教授、田中図書課長か
ら図書館建設にあたっての感
想をお聞かせ願います。
中村 基本構想の策定から完
成まで五年かかりました。私
たち関係者はいくつもの建
設するために、全国の数多く
の図書館を見学して参考とし
ました。

その結果、これからの図書
館はコンピュータによる情報
検索やA・V化が重要になる
と思いましたね。
田中 そうでした。実際、
開館してからも感じています
が、端末機の操作やA・V資
料の利用が学生にとって身近
なものになっていますね。
建設にあたっては、神奈川
工大等を参考に、過去に蓄
積したデータを生かし、本学
所蔵図書検索が可能となりま
した。

また、図書館情報大学を参
考にし、他大学にない特色と
してA・Vボックスをサラウ
ンド、ボディ・ソニックの音
響効果等で臨場感あふれる映
像が楽しめるミニシアターと
しました。
青山 蔵書が一個所になりま
したので利用しやすくなりま
した。

「開かれた図書館」にしたい
という考えが、一番根底にありま
した。そういう意味では、い
くつかの図書館ができたと思
う。新しい図書館を利用し
てみて、学生の人はどんな
印象でしょうか。
塚本 僕は大同校舎が中心の
応用電子工学科なんですが、大
同校舎の図書館は利用せず、
白水校舎に行っていました。
やはり明るさとか雰囲気とか
いろいろあって（笑）
新図書館は全体のデザイン
が勉強に最適な雰囲気です。
とても気に入っています。欲
をいえば、まわりの音が聞こ
えない個人デスクがもつた
くさんあればと思います。
植村 試験期間は入館者が多
くなることもあって、ざわざ
わして落ちつかないことが
ありましたね。グループ閲覧
室のこともまだ知らない人
が多いと思います。
待ち合わせ場所にも新図書
館は最適ですね（笑）
青山 蔵書が一個所になりま
したので利用しやすくなりま
した。

「矛盾」をどう取りいれるか、
建築設計の中心テーマは
「矛盾」をどう取りいれるか、
建築設計に携わった笠
嶋助教授の感想はいかがで
しょうか。
笠嶋 なにを建築設計の中心
テーマにするか、それが最大
のポイントでした。ふりかえ
って考えてみますと、「矛
盾」をどう建設に取り入れ
るか、ということだったと思
います。
例えば、集団で利用する自
由閲覧室や、グループ閲覧室
がある一方、これと正反対の
性格をもつ一人で閲覧するこ
とを原則とする一般閲覧室の
両方を設けたり、明るい開放
的な空間を設ける一方、陰影
礼賛の閉鎖的な空間を用意し
ました。
また、色も一般的には全館
に統一感を出すのに、色と

施設紹介

見る！聞く！学ぶ！
21世紀に対応した
新図書館開館

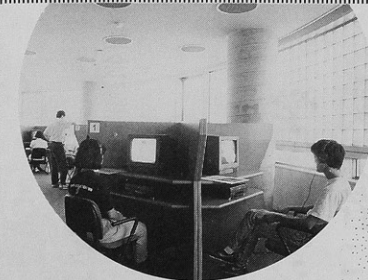


かねてから要望のあった新図書館が完成し、九月一日から利
用が開始されている。
新図書館の特徴は、「未来へ旅立つ帆船」をイメージさせる近
代的な外観もさることながら、A・V機器の充実、コンピュータ
による情報検索システムなど情報化社会に対応し、単に本を読
むというだけでなく、音楽や映像で学んだり、研究の場であつ
たりと学内の拠点になっている点にある。
また、雰囲気も従来の暗く入りづらいというイメージを一
掃し、明るく開放的であり、絵画や彫刻など遊び心を取り入れ
親しみやすい図書館として開館一ヶ月にも満たないうちに利用
者が早くも一万人を超えるという好評を呼んでいる。

▼学習閲覧室



気軽に読めるカレントブックスコーナー、
海外姉妹提携校に関する資料を配架するイン
ターナショナルコーナーなどが設置され、共
同学習のできる閲覧室。



▲AVラウンジ
CD、LDなどの資料を視
聴できるようにAV機器を配
置。語学の学習などに広く利
用できる。



▲ブラウンジ・コーナー
主要新聞、軽雑誌類の閲覧ができ、ゲートを介さずに自
由に立ち寄れる空間としている。

▼エントランス・ホール

二層吹き抜けになっているエント
ランス・ホールは、正面が全面ガラス張りで、
明るく広々とした集いの場になっている。



開放的な空間と感動のAV体験

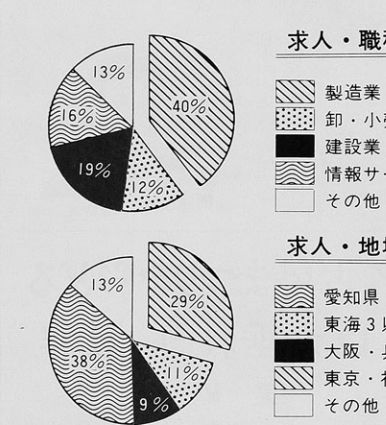
▶AVボックス
ボディソニック装置、
55インチのスクリーンを
完備し、臨場感あふれる
映像と音声での学習が可
能。



全国的な好況という環境の中にあつて、本学に対する求人企業の数が大幅に増加した。しかも、本学の学生の實力も着実に向上し、株式会社企業を含め、優れた企業に数多くの学生が内定した。ここで考えてみると就職戦線に勝ち抜く「こつ」は、やはり学生諸君の實力であることが痛感される。

自らの人生の重要な分岐点となる就職に対し、積極的に難事を処理して行くこととする学生諸君は、どのような困難にも負けない不屈の闘志と實力を養成してほしい。

平成元年就職状況
求人的大幅増加と早期化
就職戦線は10月上旬完了



就職

人格の陶冶と、日常学習への着実な取り組みが非常に大切である。

来年度以降に就職を目指す今年の求人状況は十一月十五日の集計によると、求人企業数 三、六七一社、求人総数 一六、五一六名、求人倍率 一・六、五二六倍、昨年（昭和63年度）の最終との比較をすると、求人企業数 三三〇%増、求人総数 三三〇%増、求人倍率 三三〇%増となっている。

また求人総数の内訳をみると、業種別では、社会状況を反映して、製造業が約三〇%程度増加している。地域別にみると、愛知県が全体の三八%を占めているが、東京・神奈川の求人増加が特徴である。

求人企業の来学は四月上旬にはじまり六月上旬がピークであった。

◆特別企画座談会



研究・勉学の拠点と



五十嵐由美子 建設工学科 2年
青山修三 建設工学科 2年
洞田浩孝 建設工学科 1年
植村幸代 建設工学科 1年

環境の変化が人を変えると言いますが、新しい図書館になつてから、学生の利用状況はどうでしょうか。

永納 設備が格段に良くなったせいでしょうか、利用者は開館前に予想していた以上に多いですね。旧館の場合と比べてみると利用者数は倍増以上です。

—— 学生に注文することがあればお聞きしたいのですが、田中 田中のことですが図書館をホールがわりに使っている人がいるんですね。明るく開放的とはいってもやはり図書館なんです。他の利用者の迷惑とならないようもう少し考えてほしいですね。

—— 最後に今後の問題点を指摘していただきたいと思ひます。

舟渡 学生からも声がかけていた開館時間の延長は、ぜひ実現してほしいですね。それと、スライド作製機、ビデオ編集機などは卒業研究に利用できますので購入をお願いしたいと思ひます。

—— 今後の課題の中でも重要なことは、学内LANをふくめた端末のあり方など、情報サービスの充実があげられると思ひます。

これからの大学は、他大学との差別化をつねに念頭に置かねばいけないでしょう。その意味からも、図書館主催のイベント、行事を積極的に考えていきたいと思います。

それと、蔵書収集については、個人からの寄贈も積極的にお願いしてもいいでしょうね。田中 皆さんからいろいろご意見を頂きありがとうございます。図書委員会などで検討し、より良い図書館にしたいと思ひます。

利用者は予想以上、すでに以前の倍増以上です。

—— 環境の変化が人を変えると言いますが、新しい図書館になつてから、学生の利用状況はどうでしょうか。

永納 以前よりマナーはいいと思ひます。どうしてもグループで利用する場合には、話し声などが聞こえたりしますから、グループ閲覧室を使つていただくというですね。

—— 今後の課題の中でも重要なことは、学内LANをふくめた端末のあり方など、情報サービスの充実があげられると思ひます。

これからの大学は、他大学との差別化をつねに念頭に置かねばいけないでしょう。その意味からも、図書館主催のイベント、行事を積極的に考えていきたいと思います。

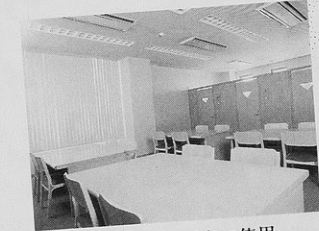
それと、蔵書収集については、個人からの寄贈も積極的にお願いしてもいいでしょうね。田中 皆さんからいろいろご意見を頂きありがとうございます。図書委員会などで検討し、より良い図書館にしたいと思ひます。

開館への道のり

- 図書委員会検討
- 1984. 6. 6 新図書館建設について審議開始。
- 7. 近辺の大学図書館（3館）視察。
- 10.13 図書館建設計画第1回報告書を学長へ提出。
- 1985. 3. 関東、関西の大学図書館（6館）を視察。
- 6.24 図書館建設委員会（仮称）の発足に伴い、図書委員会としての審議・調査活動を終了。
- 7. 1 学長へ図書館建設計画第2回報告書を提出。
- 図書館建設委員会発足
- 1985. 7. 4 図書館建設委員会（6月17日、教授会承認）活動開始。
- 8. 関東、関西の大学図書館（20館）視察。
- 12.23 3小委員会が発足。
- ①視聴覚小委員会
視聴覚の機能と役割を中心に、利用対象や主な機器、必要面積等について検討。
- ②情報検索小委員会
情報検索の機能と役割を中心に、他大学の状況を参考にしながら、図書目録、検索、蔵書、および情報管理と機器、施設等について検討。
- ③施設設備小委員会
閲覧室、書庫等の施設設備や面積、および運営計画などについて検討。
必要に応じて合同会議を開催。
- 1. 小委員会合同会議
- 2. 小委員会チーフ打合せ会議
- 1986.11.25 基本設計プロジェクト・チームが発足。
建築基本構想を承認。
- 1987. 7. 1 基本設計（案）を承認。
- 7. 7 教授会へ基本設計（案）を報告。
- 11. 設計事務所より「基本設計書」が提出される。
- 1988. 4. 設計事務所より「実施設計図」が提出される。
- 6.10 地鎮祭を行い着工。
- 1989. 6.22 竣工式。
- 9. 1 新図書館、開館。



学術雑誌や機関誌類の閲覧ができる。



研究者の専門研究に使用。



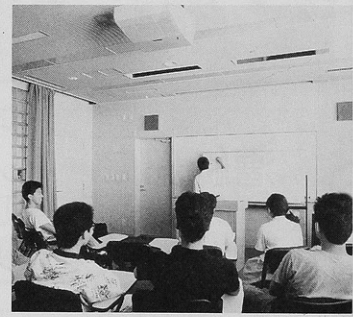
利用予約ができる
図書館内の研究室



人文、社会科学の和書と和雑誌のバックナンバーを配架。



3F固定書架、M4F電動書架からなる積層書架。



▲グループAV室
リモコン操作の100インチスクリーンやビデオプロジェクターなどにより、30名以内のグループによる学習をサポートする。

共同学習で
楽しみながら学ぶ

▼2F図書閲覧室
工学、物理、化学などの自然科学分野の和書を配架。



木曾駒セリナーハウスは、
曾福岳駅の東方約8km、木
曾駒ヶ岳の中腹、標高千二百
mに位置する。御岳山や乗鞍
山と大自然のバリエーションに囲ま
れた。そのため、すべてユー
ホテルと同様のセルフサ
ビスになっている。
施設の内容を紹介すると
ハウスは傾斜地を利用した



電気めっきを利用した 応力測定法について

機械工学科教授 清 家 政 一 郎

電気めっきの主な用途は、
裝飾用、防食用、および摩耗
防止、原型模写などの工業用
であるが、ここでは銅および
ニッケルめっきを利用した応
力測定法について述べる。

銅めっき法と ニッケル めっき法

銅めっき応力測定法は、恩
師の故大久保先生によって
考案され一九五三年、開発
された手法であり、繰返し荷
重を受ける測定物に銅めっき
を行い、めっき層に現れる組
織変化を利用して、弾性的な
表面応力を測定する方法であ
る。この方法は切欠底などの
微小領域の応力、ひずみを精
度よく測定できるばかりでな
く、作動時の機械要素に生じ
る繰返し応力の実測にも効果
的に利用できる。しかるに、



銅めっき法は八〇度以上で
は適用が困難になるので、筆
者は類似の着想に基づいてニ
ッケルめっきを利用する方法
を考案し（一九七五年）、二五
〇度以下の高温領域におい
て、繰返し応力を高い精度で
測定し得る手法を開発した。
これらの方法は「めっき法」
と呼ばれ、電気抵抗ひずみ計
法、光弾性法、X線法、応力
塗料法、モアレ法などと共に
のつに挙げられている。
銅めっき法では硫酸銅め
っき（厚さ10μm）、ニッケルめ
っき法ではスルファミン酸ニ
ッケルめっき（厚さ5μm）が利
用され、定められた浴組成お
よびめっき条件のもとで、め
っき層が形成される。
銅またはニッケルめっきを
施した試験片が繰返し応力を
受ける、めっき面に黒褐色
の微細な斑点が現れる。繰返
し数を指定すれば、この現象
は一定値以上の応力振幅に対
してだけ起こり、斑点が現れ
始める応力値をめっきの限界
応力と称する。実験の結果に
よれば、斑点の発生を支配す
る応力は、試験片に作用する
最大せん断応力であることが
確かめられている。めっき層
の厚さは十分薄いから、素地
表面のひずみとめっき層のひ
ずみは等しいものと考えられ
る。そこで、限界応力に対応
する素地表面のひずみをめ
っきの限界ひずみと定めれば、
これは使用しためっきに固有
な値となる。
繰返し応力によって斑点が
発生しためっき面を電解研磨
エッチングして観察すると
斑点直下のめっき層が著し
く成長している。これは、素
地表面が繰返し応力を受ける
と、これに接するめっき層の
結晶粒の中に隣接の結晶粒と結
合するものが、繰返し数
の増加と共に次第に成長して
表面に向かって発達して行く
からである。斑点の発生機構
に同じものであるから、高温
側の試験温度はめっき層の再
結晶温度よりも低く抑える必
要がある。更に低温側では、
温度が低くなるほど限界応力
が高くなって、非破壊的な試
験の実施が困難になるため、
試験温度の低下には限界があ
る。以上の検討結果から、め
っき法の適用温度は、銅の場
合は零下五〇度から八〇度C
付近までの範囲、ニッケルの
場合は一〇〇度から二五〇度
C付近までの範囲である。
斑点は表面から直接観察で
きて便利であるが、その大き
さが〇・1mm程度であるから
微小領域の不規則なひずみの
測定には不適当である。これ
に対して、初期の成長粒子は、
数μm程度の大きさであるから、
これを観察すれば微小領域の
局所ひずみの検出が可能であ
る。

代表的な応力・ひずみ測定法のひとつ
ニッケルめっき法（めっき法）を考案・開発

銅めっき法は八〇度以上で
は適用が困難になるので、筆
者は類似の着想に基づいてニ
ッケルめっきを利用する方法
を考案し（一九七五年）、二五
〇度以下の高温領域におい
て、繰返し応力を高い精度で
測定し得る手法を開発した。
これらの方法は「めっき法」
と呼ばれ、電気抵抗ひずみ計
法、光弾性法、X線法、応力
塗料法、モアレ法などと共に
のつに挙げられている。
銅めっき法では硫酸銅め
っき（厚さ10μm）、ニッケルめ
っき法ではスルファミン酸ニ
ッケルめっき（厚さ5μm）が利
用され、定められた浴組成お
よびめっき条件のもとで、め
っき層が形成される。
銅またはニッケルめっきを
施した試験片が繰返し応力を
受ける、めっき面に黒褐色
の微細な斑点が現れる。繰返
し数を指定すれば、この現象
は一定値以上の応力振幅に対
してだけ起こり、斑点が現れ
始める応力値をめっきの限界
応力と称する。実験の結果に
よれば、斑点の発生を支配す
る応力は、試験片に作用する
最大せん断応力であることが
確かめられている。めっき層
の厚さは十分薄いから、素地
表面のひずみとめっき層のひ
ずみは等しいものと考えられ
る。そこで、限界応力に対応
する素地表面のひずみをめ
っきの限界ひずみと定めれば、
これは使用しためっきに固有
な値となる。
繰返し応力によって斑点が
発生しためっき面を電解研磨
エッチングして観察すると
斑点直下のめっき層が著し
く成長している。これは、素
地表面が繰返し応力を受ける
と、これに接するめっき層の
結晶粒の中に隣接の結晶粒と結
合するものが、繰返し数
の増加と共に次第に成長して
表面に向かって発達して行く
からである。斑点の発生機構

写真比較法と 較正曲線法

銅めっき法は八〇度以上で
は適用が困難になるので、筆
者は類似の着想に基づいてニ
ッケルめっきを利用する方法
を考案し（一九七五年）、二五
〇度以下の高温領域におい
て、繰返し応力を高い精度で
測定し得る手法を開発した。
これらの方法は「めっき法」
と呼ばれ、電気抵抗ひずみ計
法、光弾性法、X線法、応力
塗料法、モアレ法などと共に
のつに挙げられている。
銅めっき法では硫酸銅め
っき（厚さ10μm）、ニッケルめ
っき法ではスルファミン酸ニ
ッケルめっき（厚さ5μm）が利
用され、定められた浴組成お
よびめっき条件のもとで、め
っき層が形成される。
銅またはニッケルめっきを
施した試験片が繰返し応力を
受ける、めっき面に黒褐色
の微細な斑点が現れる。繰返
し数を指定すれば、この現象
は一定値以上の応力振幅に対
してだけ起こり、斑点が現れ
始める応力値をめっきの限界
応力と称する。実験の結果に
よれば、斑点の発生を支配す
る応力は、試験片に作用する
最大せん断応力であることが
確かめられている。めっき層
の厚さは十分薄いから、素地
表面のひずみとめっき層のひ
ずみは等しいものと考えられ
る。そこで、限界応力に対応
する素地表面のひずみをめ
っきの限界ひずみと定めれば、
これは使用しためっきに固有
な値となる。
繰返し応力によって斑点が
発生しためっき面を電解研磨
エッチングして観察すると
斑点直下のめっき層が著し
く成長している。これは、素
地表面が繰返し応力を受ける
と、これに接するめっき層の
結晶粒の中に隣接の結晶粒と結
合するものが、繰返し数
の増加と共に次第に成長して
表面に向かって発達して行く
からである。斑点の発生機構

銅めっき法は八〇度以上で
は適用が困難になるので、筆
者は類似の着想に基づいてニ
ッケルめっきを利用する方法
を考案し（一九七五年）、二五
〇度以下の高温領域におい
て、繰返し応力を高い精度で
測定し得る手法を開発した。
これらの方法は「めっき法」
と呼ばれ、電気抵抗ひずみ計
法、光弾性法、X線法、応力
塗料法、モアレ法などと共に
のつに挙げられている。
銅めっき法では硫酸銅め
っき（厚さ10μm）、ニッケルめ
っき法ではスルファミン酸ニ
ッケルめっき（厚さ5μm）が利
用され、定められた浴組成お
よびめっき条件のもとで、め
っき層が形成される。
銅またはニッケルめっきを
施した試験片が繰返し応力を
受ける、めっき面に黒褐色
の微細な斑点が現れる。繰返
し数を指定すれば、この現象
は一定値以上の応力振幅に対
してだけ起こり、斑点が現れ
始める応力値をめっきの限界
応力と称する。実験の結果に
よれば、斑点の発生を支配す
る応力は、試験片に作用する
最大せん断応力であることが
確かめられている。めっき層
の厚さは十分薄いから、素地
表面のひずみとめっき層のひ
ずみは等しいものと考えられ
る。そこで、限界応力に対応
する素地表面のひずみをめ
っきの限界ひずみと定めれば、
これは使用しためっきに固有
な値となる。
繰返し応力によって斑点が
発生しためっき面を電解研磨
エッチングして観察すると
斑点直下のめっき層が著し
く成長している。これは、素
地表面が繰返し応力を受ける
と、これに接するめっき層の
結晶粒の中に隣接の結晶粒と結
合するものが、繰返し数
の増加と共に次第に成長して
表面に向かって発達して行く
からである。斑点の発生機構

銅めっき法は八〇度以上で
は適用が困難になるので、筆
者は類似の着想に基づいてニ
ッケルめっきを利用する方法
を考案し（一九七五年）、二五
〇度以下の高温領域におい
て、繰返し応力を高い精度で
測定し得る手法を開発した。
これらの方法は「めっき法」
と呼ばれ、電気抵抗ひずみ計
法、光弾性法、X線法、応力
塗料法、モアレ法などと共に
のつに挙げられている。
銅めっき法では硫酸銅め
っき（厚さ10μm）、ニッケルめ
っき法ではスルファミン酸ニ
ッケルめっき（厚さ5μm）が利
用され、定められた浴組成お
よびめっき条件のもとで、め
っき層が形成される。
銅またはニッケルめっきを
施した試験片が繰返し応力を
受ける、めっき面に黒褐色
の微細な斑点が現れる。繰返
し数を指定すれば、この現象
は一定値以上の応力振幅に対
してだけ起こり、斑点が現れ
始める応力値をめっきの限界
応力と称する。実験の結果に
よれば、斑点の発生を支配す
る応力は、試験片に作用する
最大せん断応力であることが
確かめられている。めっき層
の厚さは十分薄いから、素地
表面のひずみとめっき層のひ
ずみは等しいものと考えられ
る。そこで、限界応力に対応
する素地表面のひずみをめ
っきの限界ひずみと定めれば、
これは使用しためっきに固有
な値となる。
繰返し応力によって斑点が
発生しためっき面を電解研磨
エッチングして観察すると
斑点直下のめっき層が著し
く成長している。これは、素
地表面が繰返し応力を受ける
と、これに接するめっき層の
結晶粒の中に隣接の結晶粒と結
合するものが、繰返し数
の増加と共に次第に成長して
表面に向かって発達して行く
からである。斑点の発生機構

銅めっき法は八〇度以上で
は適用が困難になるので、筆
者は類似の着想に基づいてニ
ッケルめっきを利用する方法
を考案し（一九七五年）、二五
〇度以下の高温領域におい
て、繰返し応力を高い精度で
測定し得る手法を開発した。
これらの方法は「めっき法」
と呼ばれ、電気抵抗ひずみ計
法、光弾性法、X線法、応力
塗料法、モアレ法などと共に
のつに挙げられている。
銅めっき法では硫酸銅め
っき（厚さ10μm）、ニッケルめ
っき法ではスルファミン酸ニ
ッケルめっき（厚さ5μm）が利
用され、定められた浴組成お
よびめっき条件のもとで、め
っき層が形成される。
銅またはニッケルめっきを
施した試験片が繰返し応力を
受ける、めっき面に黒褐色
の微細な斑点が現れる。繰返
し数を指定すれば、この現象
は一定値以上の応力振幅に対
してだけ起こり、斑点が現れ
始める応力値をめっきの限界
応力と称する。実験の結果に
よれば、斑点の発生を支配す
る応力は、試験片に作用する
最大せん断応力であることが
確かめられている。めっき層
の厚さは十分薄いから、素地
表面のひずみとめっき層のひ
ずみは等しいものと考えられ
る。そこで、限界応力に対応
する素地表面のひずみをめ
っきの限界ひずみと定めれば、
これは使用しためっきに固有
な値となる。
繰返し応力によって斑点が
発生しためっき面を電解研磨
エッチングして観察すると
斑点直下のめっき層が著し
く成長している。これは、素
地表面が繰返し応力を受ける
と、これに接するめっき層の
結晶粒の中に隣接の結晶粒と結
合するものが、繰返し数
の増加と共に次第に成長して
表面に向かって発達して行く
からである。斑点の発生機構

研究室訪問 (5) 哲学教室



私の専門は、およそ工料系
の学生諸君の当分の興味と
は程遠いに違いない。ルネサ
ンス思想史という分野である
も少し具体的に言うと、ル
ネサンスもその盛期を過ぎて
まさに消えゆくとする頃、
イタリアはフィレンツェに生
きたマキャヴェリという人物
の思想が目下の研究対象であ
る。目的はあらゆる手段を正
当化する「君主論」を著した
るよりも恐ろしく、ある
いは「君主論」を、信義に厚
くても、マキャヴェリ
の思想の核心は、ウィルトッ
とフォルトゥナという概念に
集約される。日本での訳語自
体まだ定まったものはないが、
「運命」と「幸運」の二つ
の概念であらゆる人間が曝
されている「現実」とそこか
ら逃れることのできる人間
が、人間であるという限
りの（倫理）を非常に荒削り
ながらも提示したのである。
すなわち、人間の原点である
。私なりに言えば、人間に
とって真理は唯一つなので、
それがフォルトゥナ、つまり
人間の認識をも溶解させる歴
史という一つの謂であり、
ここから人間本来の倫理であ
るウィルトッ、つまり真理ら
しいものを真理にしている能
力が問われてくるのである。
今年は講義で学生の詰問に
多々悩まされる。本に書いて
あることはもういい／＼おまえ
の哲学を述べよ」と。学生の
健全さは常に私の鏡となるこ
とをうれしく思う。

ルネサンス思想史と マキャベリズム

講師 服 部 文 彦

銅めっき法は八〇度以上で
は適用が困難になるので、筆
者は類似の着想に基づいてニ
ッケルめっきを利用する方法
を考案し（一九七五年）、二五
〇度以下の高温領域におい
て、繰返し応力を高い精度で
測定し得る手法を開発した。
これらの方法は「めっき法」
と呼ばれ、電気抵抗ひずみ計
法、光弾性法、X線法、応力
塗料法、モアレ法などと共に
のつに挙げられている。
銅めっき法では硫酸銅め
っき（厚さ10μm）、ニッケルめ
っき法ではスルファミン酸ニ
ッケルめっき（厚さ5μm）が利
用され、定められた浴組成お
よびめっき条件のもとで、め
っき層が形成される。
銅またはニッケルめっきを
施した試験片が繰返し応力を
受ける、めっき面に黒褐色
の微細な斑点が現れる。繰返
し数を指定すれば、この現象
は一定値以上の応力振幅に対
してだけ起こり、斑点が現れ
始める応力値をめっきの限界
応力と称する。実験の結果に
よれば、斑点の発生を支配す
る応力は、試験片に作用する
最大せん断応力であることが
確かめられている。めっき層
の厚さは十分薄いから、素地
表面のひずみとめっき層のひ
ずみは等しいものと考えられ
る。そこで、限界応力に対応
する素地表面のひずみをめ
っきの限界ひずみと定めれば、
これは使用しためっきに固有
な値となる。
繰返し応力によって斑点が
発生しためっき面を電解研磨
エッチングして観察すると
斑点直下のめっき層が著し
く成長している。これは、素
地表面が繰返し応力を受ける
と、これに接するめっき層の
結晶粒の中に隣接の結晶粒と結
合するものが、繰返し数
の増加と共に次第に成長して
表面に向かって発達して行く
からである。斑点の発生機構

人物往来

平成元年 4 月～10 月

来学者メモ

- 四月二日 Dr. Lawrence John Challis (University of Nottingham) Department of Physics 特別講演会（四月二十七日）「フッティング・カム大学における物理学の研究成果」
- 四月二日 Mr. Clifford Theodore Brown (Eugene Kiwanis Club) 特別講演会（四月二十七日）「フッティング・カム大学における物理学の研究成果」
- 四月二日 Dr. Robert T. Hudspeth (Oregon State University) Department of Civil Engineering 特別講演会（四月二十七日）「フッティング・カム大学における物理学の研究成果」
- 四月二日 Dr. John Vincent Byrne (Oregon State University) 特別講演会（四月二十七日）「フッティング・カム大学における物理学の研究成果」
- 四月二日 Dr. Peter J. King (University of Nottingham) Department of Physics 特別講演会（四月二十七日）「フッティング・カム大学における物理学の研究成果」
- 四月二日 Dr. Ralph G. Falconeri (Department of History) 特別講演会（四月二十七日）「フッティング・カム大学における物理学の研究成果」



銅めっき法は八〇度以上で
は適用が困難になるので、筆
者は類似の着想に基づいてニ
ッケルめっきを利用する方法
を考案し（一九七五年）、二五
〇度以下の高温領域におい
て、繰返し応力を高い精度で
測定し得る手法を開発した。
これらの方法は「めっき法」
と呼ばれ、電気抵抗ひずみ計
法、光弾性法、X線法、応力
塗料法、モアレ法などと共に
のつに挙げられている。
銅めっき法では硫酸銅め
っき（厚さ10μm）、ニッケルめ
っき法ではスルファミン酸ニ
ッケルめっき（厚さ5μm）が利
用され、定められた浴組成お
よびめっき条件のもとで、め
っき層が形成される。
銅またはニッケルめっきを
施した試験片が繰返し応力を
受ける、めっき面に黒褐色
の微細な斑点が現れる。繰返
し数を指定すれば、この現象
は一定値以上の応力振幅に対
してだけ起こり、斑点が現れ
始める応力値をめっきの限界
応力と称する。実験の結果に
よれば、斑点の発生を支配す
る応力は、試験片に作用する
最大せん断応力であることが
確かめられている。めっき層
の厚さは十分薄いから、素地
表面のひずみとめっき層のひ
ずみは等しいものと考えられ
る。そこで、限界応力に対応
する素地表面のひずみをめ
っきの限界ひずみと定めれば、
これは使用しためっきに固有
な値となる。
繰返し応力によって斑点が
発生しためっき面を電解研磨
エッチングして観察すると
斑点直下のめっき層が著し
く成長している。これは、素
地表面が繰返し応力を受ける
と、これに接するめっき層の
結晶粒の中に隣接の結晶粒と結
合するものが、繰返し数
の増加と共に次第に成長して
表面に向かって発達して行く
からである。斑点の発生機構

銅めっき法は八〇度以上で
は適用が困難になるので、筆
者は類似の着想に基づいてニ
ッケルめっきを利用する方法
を考案し（一九七五年）、二五
〇度以下の高温領域におい
て、繰返し応力を高い精度で
測定し得る手法を開発した。
これらの方法は「めっき法」
と呼ばれ、電気抵抗ひずみ計
法、光弾性法、X線法、応力
塗料法、モアレ法などと共に
のつに挙げられている。
銅めっき法では硫酸銅め
っき（厚さ10μm）、ニッケルめ
っき法ではスルファミン酸ニ
ッケルめっき（厚さ5μm）が利
用され、定められた浴組成お
よびめっき条件のもとで、め
っき層が形成される。
銅またはニッケルめっきを
施した試験片が繰返し応力を
受ける、めっき面に黒褐色
の微細な斑点が現れる。繰返
し数を指定すれば、この現象
は一定値以上の応力振幅に対
してだけ起こり、斑点が現れ
始める応力値をめっきの限界
応力と称する。実験の結果に
よれば、斑点の発生を支配す
る応力は、試験片に作用する
最大せん断応力であることが
確かめられている。めっき層
の厚さは十分薄いから、素地
表面のひずみとめっき層のひ
ずみは等しいものと考えられ
る。そこで、限界応力に対応
する素地表面のひずみをめ
っきの限界ひずみと定めれば、
これは使用しためっきに固有
な値となる。
繰返し応力によって斑点が
発生しためっき面を電解研磨
エッチングして観察すると
斑点直下のめっき層が著し
く成長している。これは、素
地表面が繰返し応力を受ける
と、これに接するめっき層の
結晶粒の中に隣接の結晶粒と結
合するものが、繰返し数
の増加と共に次第に成長して
表面に向かって発達して行く
からである。斑点の発生機構

平成元年度 国庫など補助金の交付状況 大型研究設備が2件採択

平成元年度国庫等補助金の交付状況(11月30日現在)をお知らせします。

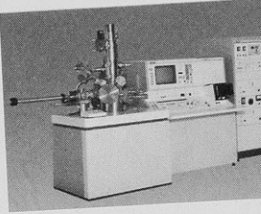
文部省関係では、教育研究装置施設整備費補助金(大型研究設備)として、応用電子工学科に「複合表面分析装置」研究代表者安達教授、所要経費九千八百四十六万八千円、補助金額四千八百二十一万円、機械工学科に「複合負荷材料

試験システム」研究代表者戸澤教授、所要経費一億一千六百六十六万四千円、補助額五千四百六十六万四千円が決定しました。大型研究設備は昭和六十年度から、毎年補助対象となっており、今年度のようには二件採択されたのは初めてのことであります。

科学研究費では、山寺教授の「配位子場の角重なり模型の応用に関する研究」、松原教授の「インバート・誘導電動機系の不安定現象、事口教授の「電気化学理論を用いた鋼材の湿式腐食疲労に関する基礎的研究」、岩間教授の「常磁性鉄(γ-Fe)の超微粒子の生成に関する研究」、大島教授の「GaAs-AlGaAs MOV 構造を用いた非線形光導波路に関する研究」、酒造講師の「鋼製ラーメン隅角部の履歴挙動特性とそのモデル化に関する研究」の六件が採択されました。

平成元年度国庫等補助金交付状況

補助金名	件数	補助金額
私立学校施設整備費補助金 (教育研究装置施設整備費)	2件	102,370千円
科学研究費補助金 「一般研究(C)」	4件	5,000千円
「奨励研究(A)」	2件	1,600千円
国際学術研究	2件	5,500千円
私立大学等経常費補助金特別補助 (情報処理)	1件	20,300千円
愛知県経常費補助金		910千円
合 計		135,680千円



その他の補助金としては、私立大学経常費補助金特別補助(情報処理関係設備)として、情報処理センターの設備が補助対象として採択されました。本学に対する愛知県の助成金は九十一万円で、三瀬教授「研究課題「海洋構造

物の動的破壊挙動とその動的設計に関する基礎的研究」の二件が昨年に引き続き採択されました。

人事

◎新任

◎平成元・十・十一付

◎大学事務局長

黒瀬 幸正

◎昇任

◎平成元・十・十一付

◎教授

湯藤 寛司(機械工学科)

中村 肇()

◎五島利兵衛(建設工学科)

◎助教

佐藤 達生(建設工学科)

◎所属異動

◎平成元・十・十一付

◎材料科学 機械工学科

◎技術研究所

◎電気工学科 応用電子工学科

◎大同学園理事長 全事務局長

◎局長待遇 齋藤正太郎

平成2年度 入試幕あけ

推薦志願者数は過去最高

平成2年度入試は11月26・27日の推薦入学試験で幕あけしました。受験産業各社の入試志望動

しかし、本学への推薦志願者数は、昨年は五十六名上回る二四〇七人となり、過去最高の志願者数となりました。

新図書館 「百万塔」



女関に飾られている木製の小塔は「百万塔」と呼ばれ、奈良時代、この塔に仏教の経文を納めて供養したものである。塔内の幅5cmほどの紙に

小塔は日本成田壽一郎博士の手によって、経文は日本印刷学会関西支部の手によって、それぞれ古代の製法に則って復元されたものである。

掲示板 大学から学生へ

学生課

◎冬季休業中の学生窓口業務
冬季休業中も、平常どおり学生窓口業務は取扱いますが、一部その時間帯の変更と、一斉休業日がありますので注意して下さい。

【取扱い時間】月曜日・金曜日・土曜日・日曜日・午後2時50分・土曜日・午前9時10分・午前11時50分。

◎木曾駒セミナーハウス
本学駒セミナーハウスの年末年始の休業日は、12月29日から1月3日までとなっていますので注意して下さい。

◎保健室だより
四月に健康調査実施の統計表が完了し、一年から三年次生について詳細希望者は、保健室にて説明をいたします。なお、今後「保健室だより」は、時々学生及び職員共通の保健衛生ニュースを載せたいと思います。

◎「不眠」人間の睡眠は、複雑な神経、ホルモン、酸素、生体内の化学伝達物質などが運動して睡眠と目覚めのリズムを司る。大脳皮質は人間の精神活動である思考、創造、運動、知覚などの中枢で多く情報を集めて調整を行っています。これらの個が異常をきたすと不眠症になります。

◎後期授業日程
○12月16日(休) 休講日 特別奨学生入学試験日
○12月21日(木) 26日(火) 冬季補講期間
○12月21日(木) 1月10日(木) 冬季休業期間
○12月22日(金) 17日(土) 後期試験期間
○12月24日(日) 26日(月) 後期追・特追・再試受付期間
○12月28日(水) 3月6日(火) 後期追・特追・再試期間
○3月24日(土) 卒業式
◎転学科(転専攻)
当該学科より他学科に転学科を希望する者は、審査の結果により許可されます。

◎研究生・聴講生
卒業後、特殊事項について

教務課

研究を希望する者。特定の授業科目(教職課程科目等)の聴講を希望する者は、所定の書類および検定料を添えて願い出をして下さい。

申込み期間
○2月24日・3月12日(月) 詳細は、教務課までお尋ね下さい。

◎図書館
AV施設の整った新図書館が9月1日に開館し、9月21日には早くも来館者数1万人を突破し、10月に入り1日平均250人超の来館者となりました。

利用者が過去より増加したといえ、まだまだ十分な活用とは言えません。皆さんの来館をお待ちしています。

◎開館時間
平日 9時・17時20分
(9時10分・14時50分)
土曜日 9時・12時20分
(9時10分・11時50分)
※(内は春・夏・冬季休業期間中の時間です。)

◎本学原則に定める休業日
○毎月末日(定期試験日に当たるときは開館します)
○その他春・夏・冬季休業日などについてはその都度掲示します。

◎図書資料は館内の所定の場所、または閲覧室等にて自由に閲覧できます。

◎閲覧後の図書資料は、必ずもととの位置または返却台へ返却して下さい。

◎ブラウジングコーナー及びAVラウンジの資料は、所定の場所から持ち出し閲覧できません。

◎図書資料を館外に貸出希望する場合は、学生証を必ず提示して下さい。

◎2週間以内、10冊まで貸出できます。

◎貸出中の図書資料について
帯出または閲覧予約の手続きができます。

◎ガイダンスについて
各学年、学科別にガイダンスを行っています。掲示されていますので大いに参加し、図書館利用方法を知らう。

◎情報処理センター
情報処理センターは、後期の定期試験が始まる頃から、利用者が激減します。でも、いつもと変わらず開館し、皆さんの利用を待っています。

◎USRID PASSWORD
三月二十五日まで使用できます。この際、徹底的に使用することにより、就職の際の大きな武器を勝ち得ようではありませんか。

◎就職指導課
来年四月には、就職先を考えたければならないので、自分の目標をしっかりと固めておいてほしい。

◎就職指導スケジュールは次のとおりです。
第一回就職説明会
平成元年十二月下旬
第二回就職適性検査
平成二年二月下旬
第三回就職説明会
平成二年五月上旬

◎四年次生へ
多くの諸君は就職先も決定し気分が軽やかであるが、来年三月に卒業証書を受領することが必須条件であるから、残り少ない学生生活を有意義に過ごしてほしい。

◎第二回就職適性検査
平成二年四月中旬
◎第三回就職説明会
平成二年五月上旬

◎編集後記
日を追う毎に色彩やかに、黄や紅に変わっていく木々の葉に、感慨深いものを感じる今日この頃です。

一つの節目を昇る度に、多くの学生達が青春の「ページ」を記して、飛び立つていった学園創立以来五十周年の日々。今号は、学園創立五十周年、大学創立二十五周年を記念して、記念特集を組みました。

一面には「学園五十周年のあらまし」、二・三・四・五面には「新図書館の完成を記念して「特別企画座談会」を掲載。

その他、「学術や「クラブだより」他、連載記事もますます好調です。

次号の五十周年、百周年を目指して、本学園のますますの発展・充実という大きな目標に向かって、今後とも力を合せてまいります。

